

スミレサイシン (学名: *Viola vaginata*)

[スミレ科 スミレ属]



▲花が咲いても葉がほとんど開いていません

スミレと聞いて、みなさんは何を思い浮かべますか？色や人の名前、香水、カクテルなど人によって様々でしょう。スミレの仲間は図鑑が1冊できるほど多くの種があります。今回はそれの中から、只見町に自生するスミレサイシンを紹介します。

スミレサイシンの花期は4月下旬から5月にかけてで、スミレの中では比較的大きな花を咲かせます。また、葉が開くのが遅く、花の時期に葉が開ききっていないものや、葉が現れていないものもあります。

しかし、花が終わってから葉は大型になるため、その変わり様に驚かされます。先をつまんだようにとがるハート形の葉も特徴の一つです。落葉樹林やスギ林の林床を好み、只見町では神社参道や林道沿いにもよくみられます。

日本海側に分布が偏った植物を「日本海要素植物」といいます。本種もそれに含まれ、主に日本海側の多雪地域の低山地に分布します。太平洋側の雪の少ない地域には、近い仲間のナガバノスミレサイシンが分布し、名前の通り葉は長く、スミレサイシンより小型ですらった印象です。



スミレサイシンの花の色はバリエーションが豊富で、紫や薄紫、白まで様々です。少しかがんで、いくつかの花の色を見つけてみませんか。

▲神社参道で朝日に照らされるスミレサイシン

企画展示

「多雪地帯に生きる 日本海要素植物」

期 間: 4月9日(日)~7月17日(月)

場 所: ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

春の観察会

「春植物の花園を歩く」

日 時: 5月3日(水・祝) 12時30分~15:00

観察地: 黒谷川沿い ※開花状況によって観察地を変更します。

集 合: ただみ・ブナと川のミュージアム 12:00集合

参加費: 500円(保険料込)

春の観察会

「春のブナ林を歩く」

日 時: 5月4日(木・祝) 10:00~14:00

観察地: 癒しの森

集 合: 癒しの森駐車場(県道352号、松坂峠)

参加費: 500円(保険料込)

※観察会参加には事前の申し込みが必要です。

・締め切り 5月1日(月)

詳しくは、
只見町ブナセンター
までお問い合わせ
ください